

報道機関各位

「シリコン・シティ」を目指す北九州市で半導体関連投資が更に加速！

国内最大の総合化学メーカー三菱ケミカルグループが 半導体関連素材「三菱合成石英」の生産能力増強を決定！

三菱ケミカルグループは、この度、半導体市場の継続的な成長に伴う需要に応えるため、三菱ケミカル九州事業所・福岡地区（北九州市八幡西区）において、半導体製造工程で使用される「三菱合成石英※₁」の生産能力を増強することを決定しました。

同事業所では、近年、「リソマックスTM※₂」や「エポキシ樹脂」など、半導体関連素材の生産設備の新設や増強が続いています。

今回の投資決定は、「シリコン・シティ」を目指す北九州市にとっても、大きな追い風となるものであり、更なる半導体関連産業の集積に向けて引き続き企業誘致に取り組んでまいります。

（※₁）三菱合成石英

半導体用シリコンの製造に使用する「石英るつぼ」や半導体製造装置内の高純度石英パーツの原料として使用される。

（※₂）リソマックスTM

半導体の回路パターンをウエハーに形成するフォトレジストの原料として使用される樹脂

記

■生産能力増強の概要

製 品	三菱合成石英
増強内容	現在の生産能力から35%引き上げ
場 所	三菱ケミカル株式会社 九州事業所・福岡地区 (北九州市八幡西区黒崎城石1-1)
操業開始予定	令和10年9月

※投資額、新規雇用人数は非公表。

■企業概要

社 名	三菱ケミカルグループ株式会社
本社所在地	東京都千代田区丸の内一丁目1番1号
代 表 者	代表執行役社長 筑本 学

【問い合わせ先】 産業経済局企業立地支援課
石橋（課長）、池田（係長）
電話：093-582-2065

九州事業所における半導体向け合成石英粉の生産能力増強について

三菱ケミカルグループ※1（以下「当社グループ」）は、半導体製造工程で使用される合成石英粉「三菱合成石英」（以下「本製品」）について、九州事業所・福岡地区（福岡県北九州市）の生産能力を増強することを決定しました。2028年9月の稼働を予定しています。

本製品は、超高純度を特長とする合成石英粉であり、半導体用シリコン（以下「インゴット」）の製造に使用する「石英るつぼ」や半導体製造装置内の高純度石英パーツの原料として使用されています。

特にインゴットの製造工程においては、ウエハ品質を大きく劣化させる不純物の混入を抑制するため、石英るつぼの表面は非常に高い純度が求められています。本製品は、長年培った製造技術によって砂状シリカとして世界最高レベルの純度を実現することにより、本用途において高い競争力を誇ります。

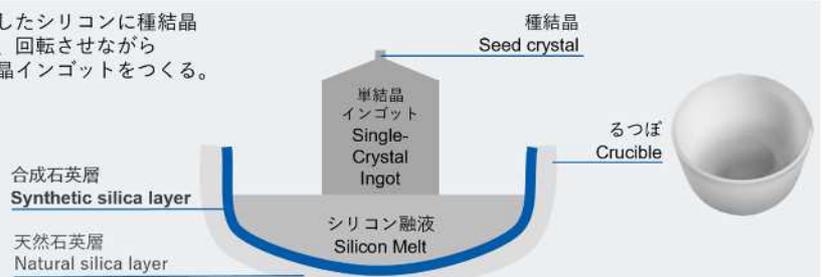
半導体市場の継続的な成長に伴う需要に応えるため、このたびの生産能力増強を決定しました。

- ・立地：三菱ケミカル株式会社 九州事業所・福岡地区（福岡県北九州市八幡西区黒崎城石1-1）
- ・稼働時期：2028年9月（予定）
- ・生産能力：現状の生産能力+35%



三菱合成石英

るつぼ内で融解したシリコンに種結晶シリコンを付け、回転させながら引き上げて単結晶インゴットをつくる。



るつぼでの使用イメージ

当社グループは、半導体製造工程においてさまざまな材料およびサービスをラインナップしており、引き続き高品質かつ安定的な供給を行なうことで半導体業界に貢献していきます。

- ・三菱合成石英について

https://www.m-chemical.co.jp/products/departments/mcc/semicon/product/1204074_7244.html

- ・三菱ケミカルグループの半導体関連製品・サービス紹介サイト

https://www.mcgc.com/news_release/pdf/01686/01939.pdf

以上

※1 三菱ケミカルグループは、三菱ケミカルグループ株式会社とそのグループ会社の総称です。

お問合せ先

三菱ケミカルグループ株式会社
広報本部 メディアリレーション部
TEL : 03-6748-7140